

地方創生関連交付金事業

評価シート

達成度は、以下の基準によりA～Eで評価しています。

現状値が目標値に対して基準値から、

- ・100%以上達成している...「A」
- ・75～99%達成している...「B」
- ・50～74%達成している...「C」
- ・25～49%達成している...「D」
- ・0～24%達成している、または基準値を下回っている...「E」
- ・未着手の事業や達成度の把握ができていない事業...「-」

交付年度	平成26年度
交付金名	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金【地方創生先行型】
交付額	37,600千円(補助率10/10)
事業名	子育て環境整備事業
事業概要	行政と地域が連携し、また行政情報や子育て資源情報をオープンにすることで、地域で支えられる子育て環境を整備し、子育て世代の定住促進を図る。

	■PLAN(計画)			■DO (H27年3月~H28年3月に実施したこと)	■ACTION (数値目標やKPIを達成するために今後実施すること)
	事業名	担当課	内容		
1	地域で支える子育て支援のための子育てサポーター養成事業	保育課	イベントを通じたサポーターの養成と必要な備品の整備を行う(15,500千円)。	各保育園で、月1~2回、地域の子育て中の親子に保育園を開放し、保育園児と交流を実施しました。その際にサポーターへの登録を勧誘し、サポーターの登録者数を増やすことができました。	各保育園で実施する地域の子育て中の親子と保育園児と交流事業などの際に、さらなるサポーター養成を目指して啓発活動を行います。
2	子育て情報メールサービス事業	子ども支援課	誕生日を登録した方に、予防接種お知らせメールや子育て情報等を配信するサービスを行う(1,350千円)。	H27年11月からサービスを開始しました。チラシや啓発品を作成し、乳幼児健診時や愛育会活動、予防接種の案内等に活用し、周知に努めました。	引き続き、予防接種案内や乳幼児健診等を活用して周知に努め、登録者の増加を図ります。
3	子育て支援施設等マップやバス路線マップ等の活用	都市計画課	子育て支援施設等の位置図やバス路線マップ等を盛り込んだ公開型地理情報システムを整備する(15,800千円)。	平成28年3月1日から蓮田市地図情報システムの公開を開始しました。	適切な更新を図り、新たな行政地図情報の提供に努めます。
4	子育て世帯向け防災訓練事業	危機管理課	子ども・乳幼児がいる家庭に対し防災訓練を開催し、必要な防災用品等を整備する(4,950千円)。	子育て世帯向けの備蓄品を保管するための防災倉庫を1棟整備するとともに、乳幼児用下着などを始めとする災害用備蓄品を購入しました。また、それらを用いて、市民団体が主催する「子育てでつながろうMINIフェスタ」において、防災啓発を行いました。	今後、保育園などと連携して、子育て世帯を対象とした防災啓発を行っていきます。

■CHECK(KPI(重要業績評価指標)の達成状況)										
	内容	担当課	基準値		目標値		現状値		達成度	算出方法等
			基準年	値	目標年	値	評価年	値		
1	子育て支援サポーター登録者数	子ども支援課	H27年3月	0人	H28年3月	50人	H28年3月	11人	E	H28年3月31日時点登録者数
2	子育て情報メールサービス登録者数	子ども支援課	H27年3月	0人	H28年3月	1,000人	H28年3月	992人	B	H28年3月31日時点登録者数
3	公開型地理情報システム利用者満足度の向上	都市計画課	H27年3月	0%	H28年3月	10%	H28年3月	36.1%	A	都市計画課アンケート結果による
4	子育て世帯向け防災訓練事業における子供の参加者数	危機管理課	H27年3月	0人	H28年3月	200人	H28年3月	350人	A	27年度子育てでつながろうミニフェスタ防災訓練参加者数による

交付年度	平成27年度
交付金名	地方創生加速化交付金
交付額	14,254千円(補助率10/10)
事業名	市民による映画祭を起爆剤とした定住プロジェクト
事業概要	市民映画祭を契機として、ハストピア・サポーターズの文化発信力の養成やまちの魅力の発信を行い、定住促進を図る。

	■PLAN(計画)			■DO (H28年3月～H28年11月に実施したこと)	■ACTION (数値目標やKPIを達成するために今後実施すること)
	事業名	担当課	内容		
1	広報業務経費	広報広聴課	蓮田市の魅力や観光スポット、子育てスポットなどの見どころを案内するタロイド判フルカラー8ページのガイドマップを作成し、「にゃんたぶう」と「はすびい」が市外で活動する際に手渡しで配布する他、転入者に対して配布する。なお、広告掲載者を募集し、掲載料を歳入として見込む(495千円)。	<ul style="list-style-type: none"> 業者と契約し、誌面の編集及び校正作業を進めました。 広告掲載基準を定め、ホームページと広報はすだで広告を募集しましたが、申し込みがありませんでした。 	転入者及び主な公共施設での配布に加えて、にゃんたぶうやはすびいが登場する市内外のイベントにおいて来場者に配布し、市のPRに活用します。
2	公式ホームページ運営事業	広報広聴課	市の公式ホームページとは別に、子育て支援情報や不動産情報などを掲載する「定住・子育て応援促進サイト」を開設し、市民映画等で本市に興味を持った方の転入や定住につなげる(3,000千円)。	業者と契約し、打ち合わせを実地し、工程表やサイトコンセプトの確認を行いました。	子育て世代に市の魅力を知ってもらい、興味を持ってもらえる定住・子育て応援促進サイトの構築を図ります。
3	マスコットキャラクター事業	広報広聴課	ガイドマップの配布に際し、はすびい自らがイベント等来場者へ配布できるように、動きやすい着ぐるみを作成する(519千円)。	<ul style="list-style-type: none"> はすびいの着ぐるみを手で配布物を挟めるなど動きやすいように改良し、作成しました。 10月15日のハストピア開館記念式典で初登場し、その後も雅楽谷の森フェスティバルや親子ふれあい村、世界キャラクターさきっとin羽生等の市内外のイベントで使用しています。 	現行通りイベント等で使用していくとともに、ガイドマップなどを、はすびいが手渡しして、市のPRによりいっそう活用していきます。
4	国際交流推進事業	自治振興課	蓮田市の魅力や観光スポット、子育てスポットなどの見どころを案内するガイドマップの外国語版(英語版、中国語版、韓国語版、スペイン語版、ポルトガル語版)を作成し、外国人の転入の際や居住者に対して配布する他、蓮田サービスエリアなどに設置する(4,500千円)。	蓮田ガイドマップ日本語版を基に、外国語版を作成します。11月に指名競争入札での業者選定を行いました。	外国人の転入者等に配布し蓮田市の魅力や見どころをPRします。
5	観光協会支援事業	商工課	市PR映画第2弾を製作し、第1弾として製作した「蓮田の田んぼで踊りましょう」や近隣市町のPR映画、映画による町おこしなどのシンポジウムとあわせて総合文化会館ハストピアで開催する市民映画祭事業の支援を行う(1,200千円)。	実行主体として「はすだFutureプロジェクト」を立ち上げ、6月～11月にかけて、メンバーを集めることと映画製作のPRのため、ワークショップや上映会などのイベントを行いました。	1月27日～29日の3日間において、シンポジウム及び上映会を実施します。あわせて、今後共に活動してくれるメンバーを募集するためのイベントも行います。

	■ PLAN (計画)			■ DO (H28年3月～H28年11月に実施したこと)	■ ACTION (数値目標やKPIを達成するために今後実施すること)
	事業名	担当課	内容		
6	市制40周年記念蓮田市総合文化会館維持管理事業	文化スポーツ課	総合文化会館ハストピアを拠点に活動する「ハストピア・サポーターズ」に対して、市民映画祭を契機として、市民サイトの構築や研修等による文化発信力や劇場プロデュース力、イベント企画力を養成し、市民文化を発信する担い手となるように支援を行う(4,540千円)。	市民サイトの構築の準備を行い、情報発信力・イベント企画力を養成するための、事業の検討を行いました。	<ul style="list-style-type: none"> 市民サイトからの情報発信を進めます。 情報発信力・イベント企画力を養成するための、講座及びイベントを実施します。

■ CHECK (KPI (重要業績評価指標) の達成状況)										
	内容	担当課	基準値 (事業終了時)		目標値		現状値		達成度	算出方法等
			基準年	値	目標年	値	評価年	値		
1	定住・子育て応援促進サイトにおける閲覧数	広報広聴課	H29年3月	月平均700件	H31年3月	月平均1,000件	-	-	-	未整備
2	蓮田市PR映画上映会における延べ来場者数	商工課	H29年3月	350人	H31年3月	1,000人	-	-	-	上映会等入場者数による
3	ハストピアサポーターズ登録者数	文化スポーツ課	H29年3月	35人	H31年3月	70人	-	-	-	文化スポーツ課による

※加速化交付金事業に係るKPIは、事業終了時を基準年度とし、平成30年度末を目標年度としている。

交付年度	平成28年度
交付金名	地方創生推進交付金
交付額	1,000千円(補助率1/2)
事業名	はすだFutureプロジェクト
事業概要	映画製作を通して、地域の核となる人材を募集・育成し、同時にまちづくりを行う。平成31年度に長編映画を製作することを目標に、事業収入が乏しい初年度から3年目までを毎年200万円ずつ国と市で1/2ずつ負担する。

	■PLAN(計画)			■DO (H28年11月25日以降に実施したこと)	■ACTION (数値目標やKPIを達成するために今後実施すること)
	事業名	担当課	内容		
1	はすだFutureプロジェクト支援事業	商工課	映画製作を通して、ひとつづくり、まちづくりを行う「はすだFutureプロジェクト」を支援する。	短編映画第2弾の製作に向けて、人材募集や人材育成をイベントを通して行いました。	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年1月27日～29日にかけて行われる市民映画祭(加速化交付金事業)や短編映画第2弾の製作を通じて、引き続き(仮称)未来100人会議の創設に必要な人材を募集します。 映画関連企業の誘致や創業支援を行います。

■CHECK(KPI(重要業績評価指標)の達成状況)										
	内容	担当課	基準値		目標値		現状値		達成度	算出方法等
			基準年	値	目標年	値	評価年	値		
1	転入人口規模の増	政策調整課	H26年度	0人	H31年度	62人	-	-	-	市民課データによる
2	映画関係企業の誘致、創業	商工課	H28年9月(交付申請時)	0社	H31年3月	1社	-	-	-	商工課による
3	創設する組織(仮称)未来100人会議に関わる協賛会員数	商工課	H28年9月(交付申請時)	0人	H31年3月	100人	-	-	-	未設置